

まきばでひとやすみ。



このコラムを始めて間もない頃だったが、うちでは小学校に入るまで特に文字は教えない、ということを書きました。文字を知らないうちの自由な時間を長く過ごしてほしいという思いからでした。そうして小学校に入学した次男はもうすぐ2年生になります。1年生というのは、既に知ってる子にとっては退屈なものではないか…と心配するくらいゆっくり文字を学んでいくので特に困ることはありませんでした。

この1年で沢山の文字を覚えました。ほぼ毎日、学校から帰ってくる時「今日習ったひらがな(や漢字)なんだった?」「今日習った漢字はね」と話しつつお風呂場の壁に大きく書いて見せたりと、その様子は非常に楽しそうでした。長男は、そんなことはなく淡々と毎日過ごしていたので、そのような姿はどちらも新鮮で、新しいことを学ぶことがこんなに楽しいなんて素晴らしいなあ、と思わされる姿



すあはに

でした。彼の、小学校に行きたくない理由のひとつが、「宿題がイヤだ」だったのが、毎日帰宅するとすぐに宿題に取りかかっていたのも面白い光景でした。めんどくさいもの、というイメージだ、たと思われるものが、ゲーム感覚でこなす楽しみになっていようでした。これからまだ沢山のことを学んでいく彼が、この気持ちをお忘れずにしてほしいなあと思います。大人になると勉強するとは減っていく気がしますが、日々の子育てや仕事等の学びの中で新しい発見は絶えずあり、私も彼のように楽しむ気持ちを持ち続けたいと思うのでした。ロバ子